

Weekly Report



事務局：460-0003

名古屋市中区錦1-13-19
名錦ビル7F

TEL：052-211-3803

FAX：052-211-2623

MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp

URL：http://www.mizuho-rc.jp/

創立：1980年(昭和55年)1月10日

会長：堀 慎治

幹事：田中 宏

クラブ広報委員長：榎田 篤弘

例会日：毎週木曜日PM12:30～

会場：ヒルトン名古屋

2021-22年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ

「瑞穂ロータリークラブを理解し、
瑞穂ロータリークラブライフを楽しもう」

「世にしよう みんなの人生を豊かにするために」

2021-22年度
国際ロータリーのテーマ

「奉仕しよう
みんなの人生を豊かにするために
(SERVE TO CHANGE LIVES)」

第2004回例会

～水と衛生月間～

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2022年4月21日(木) 曇・雨 第34回例会

司会：鈴木実 会場委員

斉唱：「日も風も星も」

ゲスト：米山奨学生 周 軒さん

会長挨拶

堀 慎治 会長

皆さんこんにちは。今週の土曜と日曜日に第9回ワールドフードふれあいフェスタが栄の久屋大通公園で開催されます。第一回は2013-2014'田中ガバナー年度で、名古屋和合RCが単独で開催したと記憶しています。名古屋和合RCの頑張りでもともと評判が良く、日本のRI理事にもその情報が伝わり、松波先生と一緒に参加したリスボンで開催された世界大会のガバナーナイトで次回の2014-2015年度WFFは日本のロータリーデーとして広くアピールして開催したいと北清治RI理事の急な発言で、田中ガバナーの次は瑞穂RCの近藤雄亮さんがガバナーになるので、大変なことになるだろうと驚いた事を思い出します。



当時は、近藤ガバナーのガバナー同期会を含め、全国からRIの関係者が名古屋に集まり、いろいろなイベントが開催されました。この時は、鈴木淑久さんが中心となり瑞穂RCの会員をまとめ上げ、素晴らしい運営をされた事も思い出のひとつです。「瑞穂ロータリアンはまとまりがいつも良い」と他のクラブの方々から言われるのは、こういうことも一つの要因だと思います。私も過去の事を懐かしく思い、今を楽しむ歳になったと感じます。

奨学金授与

米山奨学生 周 軒さん



出席報告

広瀬弘幸 出席委員

会員69名 出席47名 (出席計算人数53名)

出席率 79.7%

ニコボックス

広瀬弘幸 ニコボックス委員

- 4月は結婚記念日です。 関谷 俊征さん
- 堀会長、先日はお世話になりました。鈴木淑久さんお手配ありがとうございました。4月12日のコンペでベスグロ。うれしいです。 田中 宏さん
- 今日は妻の誕生日でした。素敵なお花をありがとうございました。野球部の試合も快勝してもうひとつ花をそえられました。 本多 誠之さん
- 妻の誕生日にお花をありがとうございました。 安井 友康さん

- 先週の例会欠席でご迷惑おかけしました。 堀 慎治さん
- 堀会長、湯澤直前会長ご迷惑をお掛け致しました。免疫がさがりっぱなしです。 原田 敬生さん
- 先週土曜日、堀さんにお世話になりました。今日の野球試合、お疲れ様でした。 村上 学さん
- 今朝の練習試合お疲れ様でした。松波先生おいしい朝ごはんごちそうさまでした。藤原さん、しっかりかせぎましたね。 鈴木 淑久さん
- 本日野球ありがとうございました。楽しかったです。 榎田 篤弘さん
- 久々の野球でした。ケガの無いよう気をつけます！ 鈴木 実さん
- 野球部のみなさん、練習試合お疲れ様でした。 今川 知也さん
- 練習試合お疲れ様でした。 渡邊 将之さん
- 昨日、京都でホテル朝食日本一の朝食を食しました。おいしかったです。 森 裕之さん
- ウクライナ早くおわりますように。 内藤 晶文さん

幹事報告

田中宏 幹事

- 本日(4/21)例会後、13:40～ヒルトン4F「桜の間」にて新旧理事会・クラブアssenブリー、第10回理事会があります。関係各位は宜しくお願い致します。
- 本日、4/21(木)19:30～熱田RAC例会が「ウィンクあいち」で行われます。担当は、山口さんです。宜しくお願い致します。
- 4/23(土)は、既にご案内しておりますWFF例会となります。集合はエディオン久屋広場、時間は、12:30集合となっております。集合場所は矢場町駅5番出口を出て横断歩道を東側へ渡った、エディオン久屋広場の南端の西側です。特に出欠は取っていませんが、ご参加をお願いします。
- 4/28(木)・5/5(木)は、R規定により、休会となります。
- 4/29(金・祝)～5/8(日)の期間、事務局GW休暇となります。
- 4/28(木)・5/5(木)は、R規定により、休会となります。
- 【お問い合わせ】3/31(木)IDM(若宮の杜)にご参加された方に確認です。田中英雄さんのカーキ色のトレンチコート(お名前入り)Lサイズをどなたか間違えて着て帰られたようです。残っていた似たコートを、田中英雄さんが持ち帰っています。一度ご自宅を確認してください。

委員会・同好会報告

ゴルフ部会より

本日6月のゴルフ例会のご案内を流させていただきます。ご確認ください。それと5月13日に予定しております。和合で行われるゴルフ例会ですが、若干空気がございますので、ご確認ください。よければご参加ください。

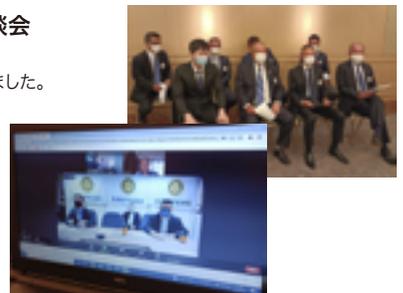
野球部会より

本日練習試合にご参加の方、お疲れ様でした。今後、豊田中RCさんとの試合が5月にあり、6月がよいよ甲子園です。ご参加の回答を速やかにお願いいたします。また、本日対戦した熱田宮宿会の妙香園の田中さんよりお茶の差し入れをいただきました。先着順ですがお持ち帰りください。

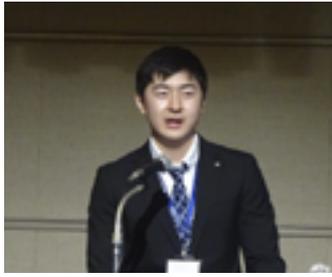
台北延平RCとのZoom懇談会

4月21日11:30より友好クラブ
台北延平RCとの懇談会が開催されました。

名古屋瑞穂ロータリークラブ (7名参加)
会長 堀 慎治 さん
会長エレクト 梅村 昌孝 さん
幹事 田中 宏 さん
副幹事 湯澤勇生 さん
国際奉仕委員長 鳥山 政明 さん
次期国際奉仕委員長 花井芳太郎 さん
班長 西川 徹也 さん
(米山奨学生 周軒さん：通訳)



皆さんこんにちは。今日は中国人の私が日本に来て驚いたことについて、ご紹介したいと思います。私は2019年に日本にきました。今は、もう日本の生活に慣れてきましたが、来たばかりの時は、やっぱり文化や習慣が違いますので、びっくりしたことがたくさんありました。今日は皆さんにシェアしたいです。



まず、外国人が日本へ来る前の日本へのイメージは大抵、街がきれい、お店の店員さんが親切で礼儀正しい、運転のマナーが良い、そして、治安は世界でもトップレベルなどのことをよく聞きます。私は日本に来て生活すると、確かにそうだと感じました。今日はそのような一般的な印象ではなく、皆さんが普段あまり気付かない所八個をピックアップしてお話したいと思います。それでは、早速今日の本題に入りましょう。

一つ目は、ゴミを捨てるのに、お金がかかることです。それを初めて知った時は本当に驚きました。日本に来る前は、ゴミの分類に厳しい国とは知っていましたが、粗大ゴミを捨てる時にお金がかかると思わなかったです。捨てる時は、事前に予約をして、整理券を買う必要もあります。それは、経験のない人にとって、ちょっとめんどくさいなと思いましたが、いいところは、資源のリサイクルができることです。それによって、ごみを減らせることができ、環境にやさしいです。ちなみに、中国も最近、ゴミの分類を行っています。特に、上海みたいな大都市では、ゴミの分類は非常に厳しくなってきました。分け方は日本と少し違います。食べ物の生ごみ、不燃ごみ、資源ごみ、そして電池などの有害ごみの4種類に分けられます。市民のゴミの処分はお金がかからないです。逆にごみを処分することでお金が貰えることもあります。私は小さい頃に、家にあるペットボトルや、空き缶などの資源ごみを集めてごみ処理場へ売りに行きました。当時に一個大体20円で業者さんに売ることができました。

二つ目は、印鑑を使うことです。日本では個人の印鑑を使う機会がとても多いです。中国では印鑑もありますが、それは会社や政府機関などの書類に使います。個人で印鑑を持っている人はほとんどいません。重要な書類は、本人のサインだけが必要です。今個人レベルの印鑑は書道や中国絵画などの芸術の場面で使うことが多いです。でも、印鑑の文化は中国から日本に伝わったようです。中国の古代では、個人の印鑑を使う時期がありました。最初は荷物や手紙を送る時に封泥(ふうでい)として使用されていたそうです。今日本で使われる、人物の名前がある印鑑は中国の戦国時代に登場し、秦漢以降に広く普及しているそうです。今、中国では印鑑というよりお花や動物のマークが入ったスタンプが多くみられます。

三つ目は日本のタクシーです。日本に来たことがある外国人の多くは日本のタクシーにびっくりします。私は日本で初めてタクシーを乗る時、ドアが自動的に開くことに驚きました。ドアが自動に動くタクシーは恐らく日本だけだと思います。ただ、私がもうひとつ日本のタクシーにびっくりしたのは、運転手さんの年齢です。私の家の近くの駅前にいつも沢山のタクシーがあります。私がある日、そこから通りかかる時に、日本の高齢者の運転手が多いことに気が付きました。そのことが気になって、ネットで調べてみると六十、七十代の運転手さんも多く現役していることに驚きました。日本のタクシー運転手の平均年齢は五八歳だそうです。中国のタクシーの運転手さんは大体、三十四十代ぐらいの男性が多いです。六十、七十代のドライバーさんにはあんまり会ったことがないかもしれません。日本のタクシーのもう一つの特徴は値段です。本当に高いと思います。日本でタクシーを乗ることは少し贅沢なことだと感じました。初めてタクシーを乗ったとき、メーターを見るたびにドキドキしました。それに比べて、中国のタクシーは安いです。学生同士の友達と出かけるときも、よくタクシーを使います。十数年前からは、DIDIやウーバーなどのアプリでスマホから予約し、自動的にお財布マネーで支払いができるタクシーが多く使われています。

四つ目はレストランで提供されるお冷です。日本のレストランは一年中お冷を提供しています。お冷以外のお酒やジュースなどの飲み物にも、必ず氷を入れます。逆に、中国では温かい飲み物が好きで、冷たすぎると身体によくないという考え方があります。中医学、漢方医学ともいいますが、冷え性という概念があります。体が冷えると体力が低下し内臓の弱りが出やすいといわれています。私の地元蘭州ではどの季節でも、レストランに入った時は、必ず温かいお茶か白湯を出ます。最初は日本の冬にお冷が提供されることにびっくりしました。私が店員さんに「温かいお水はありますか?」と聞いたら、逆に

そっちが驚く表情をしました。でも、私が日本に四年間住んでいるうちに、なぜ日本人はお冷が好きなのか分かりました。日本の水道水は直接飲めることで知られているが、そのまま飲むのはおいしくないと思います。そこに氷を加えると水道水の雑味が弱まって、飲みやすくなります。特に運動後や労働後には、冷えた飲み物を飲むと、元気に戻すことができます。今では私もお冷が好きになりました。

五つ目は日本のお手洗いの環境整備について本当にびっくりしました。日本の公衆トイレにはいつも清潔な環境を保っています。中国人にとっては、公衆トイレと言われたら、汚いイメージが強いと思います。日本のトイレは、どこに行っても環境がきれいなのが一番印象的です。そして、日本のトイレにトイレットペーパーが常に置いてあります。これは本当に便利だと思います。最近、中国でもトイレットペーパーが置いてあるトイレが増えてきましたが、昔はとも少なかったです。みんな外に行く前は、必ずポケットティッシュを持っているかを確認する必要があるとあって、ポケットティッシュを持ち歩きます。日本のトイレットペーパーについて、もう一つ驚くことはそのまま流さず、中国ではトイレの横にバケツみたいなゴミ箱があって、使用後はペーパーをそこに捨てます。ティッシュはトイレットペーパーと違ってトイレに詰まりやすいからです。もし、皆さん中国に行く機会があるときは、ペーパーをそのままトイレに流さずに、横のゴミ箱に入れるようにしましょう。

六つ目は日本で普段からいるいな生き物が見えることです。日本の都会でもカラスがいっぱいいます。中国では、カラスは田舎や森でしか見かけない鳥です。私のおばあさんは田舎に住んでいるので、小さい頃はよくおばあさんの家の近くでカラスが見えました。それ以外の時には、一回もカラスを見たことがなかったです。でも、日本に来てから、よくカラスを見かけるようになりました。しかも、カラスの体がとても大きくて、鳴き声も大きいです。夕方の時によく大勢のカラスが集まっているのを見てビックリしました。カラス以外に、セミやカブトムシなどの様々な昆虫もよく見かけます。それは、日本に木が多いのが原因かもしれません。日本の子供は、夏になるとセミやカブトムシを捕まえて遊ぶことが多いと聞きました。中国の都市では、セミもカブトムシも見かけません。ただ、私が小さい頃は、よくバッタを捕まえて遊んでいましたが、今もほとんど見かけません。

七つ目の中国との違いはバスです。日本のバスには時刻表があって、その時間に従って運行しています。私は初めて日本でバスを乗る時、バス停にバスの出発時間と、それぞれの駅に到着する時間が具体的に記載されている表があることに驚きました。しかも、本当に時刻表通りにバスが来ます。遅れることはほとんどありません。中国の地下鉄にも時刻表がありますが、バスにはありません。なので、バスを待っている時は、次のバスがいつ来るのかわからないのが少し不便です。でもその代わり、頻繁にバスが発車されます。5~10分おきに、同じバスが発出しているので、少し待れば必ず来ます。たまに、渋滞するときは、同じバスが同時に着くこともあります。また、日本のバスにボタンが付いていることに気づきました。降りる時はボタンで運転手さんに知らせないと、止まらないことがあります。中国では、バスの乗客がとても多いので、すべての駅で必ず止まります。

最後はどこでもパチンコ屋が見かけることです。私は日本に来たばかりの時に、繁華街や住宅地に、ものすごく立派な建物が見られました。最初は何をやる場所かが全然わからなくて、ずっとホテルだと思っていました。ある日、そこから通りかかる時に、窓から中を少し見ました。すると、ゲームをしているように座っている人達がいっぱいいました。日本の友達に聞いたら、この場所はパチンコ屋と呼ばれるギャンブルみたいなものだそうです。こんなに目立つ場所にある高級な建物がパチンコ屋であると思わなかったです。中国では、ギャンブルが禁止されていますので、日本でどこでもあるパチンコ屋がみられるのはほんとにびっくりしました。

私が日本に来て驚いたことは他にも色々ありますが、自分にとって特に話したかったものをピックアップしました。皆さんにとっては普通なことかもしれませんが、中国人の私の視点から初めて知った時は本当に驚きました。今後も、日本で面白いことがあった時はまた皆さんとお話したいと思います。

例会のご案内

- 今 週 4月23日(土) WFF
場 所：エディオン久屋広場
- 次 週 4月28日(木) R規定により休会
- 次々週 5月5日(木) R規定により休会